

## スワンステークス

昨年と同レースも 1-5 人気の中で距離短縮馬が 1-4 着を独占。  
1、2 着はサンデー(ディープ)系で 3-5 着は非サンデー系。

中距離の伸びに優れたサンデー系の短縮馬の上位人気は崩れにくいレース。

今年は昨年以上に末脚も決まりやすい馬場。

本命はマテンロウオリオン。

父は上位 5 人気の中で唯一のサンデー系。  
祖母はオークス馬。距離短縮馬。当レース傾向にピッタリの馬。

相手も短縮で主流血統の 12、1、17。

## アルテミスステークス

欧州指向、スタミナ指向の強い戦歴、血統馬が走りやすいレース。

昨年はエピファネイア産駒が人気薄で複数馬券に。  
サークルオブライフが 7 番人気 1 着、シゲルイワイザケが 8 番人気 3 着。

2018 年 6 番人気 1 着シェーングランツは母がドイツ血統。

2017 年 13 番人気 3 着サヤカチャンは母父が  
現代競馬では重厚なアンバーシャダイ。

馬柱、戦歴もスタミナ指向。  
過去 5 年の 6 番人気以下で馬券になった  
サークルオブライフ、シゲルイワイザケ、シェーングランツ、サヤカチャンの  
4 頭は芝 1800m 以上に出走した経験のあった馬。

本命はアリスヴェリテ。

母父は欧州指向の伸びが問われるレースが得意な系統のグレイソヴリン系。

父のキズナもサンデー系のなかでは欧州指向の  
スタミナ問われるレース得意な種牡馬。

デビューから 1800m 以上を使っているのもこのレースでは有利。  
短縮と田辺騎手に替わって、末脚の伸びを  
引き出す乗り方をするようならさらに向いています。

相手は父欧州型の 3、5。  
同じくサンデー系では欧州指向の強いキタサンブラック産駒の 10。